

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 木 2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	フランス語IV French IV			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2E7~10	科目分類 外国語科目(フランス語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:橋本千鶴子 /Eメールアドレス:chizu_hashi@ybb.ne.p /研究室: 非常勤講師室 /TEL: /オフィスアワー:木曜日 14:00-14:30 それ以外はメール連絡などで設定する。				
担当教員(オムニバス科目等)				
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい:フランス語 I・II で習得した基礎を発展させて、欧州言語学習基準枠の発見段階A1レベルに相当するフランス語運用能力を身に付けることを目標に、聞く・話す・読む・書くのグローバルな学習を進めていく。教科書にとどまらず、音楽、テレビ録画や映画の断片、インターネット等の資料など、いろいろな生素材を導入し、フランス語を生きた言葉として、現実的・実践的に取り扱う。さらに、相手の文化を学ぶだけではなく、自らの文化とつねに比較することにより、相対化していく訓練も取り入れ、それらを口頭、筆記練習につなげていく。</p> <p>授業方法:教科書を中心に、単元ごとに明確な獲得目標に沿って、語彙・文法・表現・文化の学習をする。</p> <p>授業到達目標:時期、日付等の表現を覚える。一日の生活について、かなり詳しく語れる。公共の交通手段など、移動に関わる語彙や表現を覚える。天気や気候の表現を理解し、言える。予約のし方、道順の聞き方、レストランでの飲食等、観光に役立つ表現を覚える。過去時制の理解を深める。</p>				
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要) 教科書の単元に沿って以下の内容を学習する。</p> <p>第1回 よく行く場所について話す、時期・日付 第2回 動詞 aller 複数、時の表現、目的の前置詞 第3回 毎日の習慣について話す 第4回 一日の出来事を過去形で話す 第5回 代名動詞(現在・複合過去・否定形) 第6回 交通手段についてたずねる、発着時刻 第7回 動詞 prendre, 直接目的補語人称代名詞 第8回 移動にかかる時間、道順の説明 第9回 il faut, 命令法 第10回 近い未来の計画を話す、天気の予想をする 第11回 近接未来、動詞 vouloir, 仮定 si 第12回 食生活について話す、注文する 第13回 動詞 manger, boire, 間接目的補語人称代名詞 第14回 まとめと自己評価 第15回 まとめと口頭試験</p>				
キーワード				
教科書・教材・参考書	スパラル / 日本人初心者のためのフランス語教材 (ピアソン・エデュケーション) 辞書 (仏和辞典あるいは電子辞書)			
成績評価の方法・基準等	定期試験(中間・口答試験を含む期末)70% 小テストや課題20% 授業への積極的参加状況10%等を総合的に評価する。			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ/学習・教育目標				
備考(準備学習等)				